

ゼミ IB (鬼木)

GDP 関係エクセル表の作業

I. 表のダウンロード

GDP : 1980-2002

名目暦年 (N)

実質暦年 (R)

暦年デフレーター (P)

II. 表の整理 (N、R、P の各表について)

A. 列番号を加える (最下行)

B. 不要列を削除、不要行の削除

[不要列・行を選択、右クリック、削除]

C. 第1列 (暦年) の整形

行ごとに削除

1980のみを入れ、数式を使う。式を数字に変える。

[数式バー、関数 (= “セル番号 A1” +1)、セルのコピー、形式を選択して貼り付け (右クリック)、“貼り付け：値” を選択]

D. けい線を引く

No.1 「ボタン」経由

1. 「書式設定ツールバー」を表示する

[表示、ツールバー、書式設定]

2. 「罫線ボタン」を表示する

[書式設定ツールバー、ツールバーオプション、ボタンの表示/非表示、書式設定、罫線]

3. [書式設定ツールバー (ウィンドウ上部の灰色の部分で右クリック)、罫線]

No.2 直接

1. [線で囲む範囲を選択]

2. [選択した範囲内にカーソルを置いて右クリック、「セルの書式設定」]、あるいは[書式、セル]

3. [罫線、線の種類を選び、プレビュー枠内またはボタンをクリック]

E. プリント

1. 印刷結果をチェック
[ファイル、印刷プレビュー]
2. 印刷実行
[ファイル、印刷]

III. グラフ作成

1. N、R：面グラフ

[グラフにあるデータの範囲（「年」を含まない）を「選択」する]

[グラフウィザード]

- a. グラフウィザード-1/4-グラフの種類 画面
[標準、グラフの種類、面、形式、次へ]
- b. グラフウィザード-2/4-グラフの元データ 画面
[系列、「項目軸ラベルに使用」にカーソルを置く、グラフ上で暦年の範囲を選択、次へ]
- c. グラフウィザード-3/4-グラフオプション 画面
[「タイトルとラベル」]
[「グラフタイトル」「X 項目軸」「Y 項目軸」を入力、次へ]
- d. グラフウィザード-4/4-グラフの作成場所
[完了]

[グラフ上で Y 軸をクリック、書式、「選択した軸」、クリック]

[軸の書式設定、目盛、表示単位、「千」を選択、「表示単位のラベルをグラフに表示する」にチェックが入っていないことを確認（その他細かい点（小数点以下の桁数等）も「軸の書式設定」で調整する）]

[グラフをクリック、ドラッグして移動]

2. P：折れ線グラフ

- a. グラフウィザード-1/4-グラフの種類 画面折れ線
[標準、グラフの種類、折れ線、形式、次へ]
以下は上記 1.面グラフと同様

IV. 年成長率（価格変化率、インフレ率）の計算

例：1980-81 の名目 GDP 成長率

V. グラフ作成

折れ線グラフ

VI. N、R、P 表の関係のチェック

A. 元の表：

$R=N/P$ が各数値について成立しているか

N/P を計算して R との差を計算

B. 成長率の表

$R=N-P$

直接計算